

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 安住

目標達成計画書

作成日: 平成 29 年 3 月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	面会の多い家族と、少ない家族があるので、ホームと家族の関係に強弱があり、少ない家族共、電話やメールを有効に使い、ホーム便りを送付する等して、関係強化に取り組んでいく。	家族の面会は、利用者の生きる力に繋がるので、行事を兼ねた食事会等を開催し、利用者と家族が、楽しい時間を過ごしてもらい、家族同士の交流が築かれる関係を、確立できるように取り組んでいく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	職員の増員を図り、勤務体制を工夫し、利用者の希望を聴きながら、日常的な外出支援が出来るように取り組んでいく。	散歩や買い物、花見や外食、ドライブ等に出掛け、利用者の生きがいに繋がる外出の支援に取り組み、家族の協力を得て、出掛けられる体制を整えていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。